

福島 11

発走 15:45

Table with columns for race numbers (1-11), track names (桃, 桜, 緑, etc.), horse names, jockeys, and trainers. Includes a detailed race card with odds and race results.

Table with columns for horse names, jockeys, and trainers. Includes a detailed race card with odds and race results.

Table with columns for horse names, jockeys, and trainers. Includes a detailed race card with odds and race results.

Table with columns for horse names, jockeys, and trainers. Includes a detailed race card with odds and race results.

芝2000
馬単
12→4
12→5
12→10
4→5
4→12
4→16
5→12
5→16
5→12
3→12
3→16
3→12
3→16

本紙の見解
夏型エクスペディション
エクスペディションは典型的な夏型で、6月8日(5301)の昨年の小倉記念は、2着トウセンラーに2馬身半差をつける好時計の楽勝だった。前走の鳴尾記念は2着だが、勝ち馬にはマイベースの利。こちらは直線で決まる不利もあつた。福島民報杯の内容が光るマイネルラクリマ、良馬場なら確実に切れるダコールが相手。





大川浩史

**これぞ決まり**  
力を維持しつつ斤量減  
▼プロキオンSの負担重量規定は「3歳53キロ、4歳以上56キロ。牝馬2キロ減」を基本に、『平成24年7月7日以降、GⅠ(牝馬限定を除く)1着馬3キロ増、牝馬限定GⅠまたはGⅡ(牝馬限定を除く)1着馬2キロ増、牝馬限定GⅡまたはGⅢ(牝馬限定を除く)1着馬1キロ増。平成24年7月6日以前の

編集長の爪

▼6月20日の英ロイヤルアスコット開催で、エリザベス女王陛下の所有する4歳牝馬エスティメイト(父モズン)が、芝2000mのGⅠゴールドCを制したニュースが伝わった。  
▼女王陛下の所有馬として日本でもよく知られるのは、ディープインパクトの3代母ハイクレアであり、同馬は1974年の仏オークス、英千ギニーなどを勝っている。  
▼そのハイクレアの属する大きな牝系ファミリーは、ディープインパクトの一族だけでなく、日本には多くの馬が輸入されている。92年の七夕賞を勝ったリゼンシユラク(父ハーッドツリービート)や、92年のエリザベス女王杯を制したタケノベルベツト(父パドスール)の一族も代をさかのぼると、たちまち同じ大きな枝で一緒になる。  
▼ディープインパクトから数えて6代前の母フェオラ(33)は、やっぱり女王陛下の所有馬として、王室本家本元のキングジョージ6世&クイーンエリザベスSを制した名馬オールドの祖母になる。

GⅠ(牝馬限定を除く)1着馬2キロ増、牝馬GⅠまたはGⅡ(牝馬限定を除く)1着馬1キロ増(2歳時の成績を除く)となっている。  
長々と引用したが、要するに昨年7月7日以降にGⅠやGⅡを勝っていない馬は少し軽くしてあげる、ということ。

▼セイクリムズンは昨年5月に56キロでGⅡを勝ってから、GⅢでは58キロ以上背負ってきたが、晴れて(?)1年が経過し今回は57キロ。最後のGⅡ勝ちから1年経過しても力が落ちたわけではないので、これは有利。

▼オールドは、凱旋門賞馬セントクレスピ(輸入馬)の父であり、76年の天皇賞(春)を勝ち、その夏の函館記念(今年は次週14日)を独走したエリモジョーの祖父になる。  
▼今年の七夕賞で、やや強引にオールドや女王陛下に関連させるとすると、人気の⑫エクスペディションは少し関係する。  
同馬の5代母になる牝馬ヤマウスは、1959年、ハクチカラが土をつけた米の歴史的名馬ラウンドテーブル(66戦43勝)の2歳上の半姉である。  
▼そして、ヤマウスとラウンドテーブル姉弟の「いとこ」になるのが、オールド(父ハイペリオン)なのである。  
で、オールドやラウンドテーブルが七夕賞のエクスペディションに関係するかどうかという点、半世紀以上も前の同じ牝馬から広がる一族というだけで、単なる先祖探しだが、サラブレッドの品種改良や発展にこのほか貢献してきた女王陛下が代表するイギリス人は、品種改良や系統図をいじるのが好きな日本人ときわめて似た趣向をもつ。  
女王は、自分のハイクレアの子孫が日本で繁栄するディープインパクト系であることを「存じな

【バックナンバーの問い合わせ】  
中央・公営版ともに電話(03)349314916、営業部あて月々木曜にお願いします。  
なお、バックナンバーは一部二百円、数に限りがあり、売り切れの場合は御容赦下さい。



小木曾大祐

**発見馬**  
今日の予想は穴狙いが多すぎるような？。まずは⑥Rのゴスモヘブタッド。前走はスタートで大きく出遅れ、それでも直線はしっかりと伸び、経験馬相手のデビュー戦とすれば十分な内容でした。あか抜けた好馬体の持ち主、距離延長+2戦目での変わり身に注目します。  
例年は最終週の七夕賞ですが今年はまだ2週目。いつもより馬場が荒れていないのに注目します。◎はタムロスカイ。千通過57秒8のハイペースを早めに出動して、押し切ったメイSが強い内容。切れる脚はありませんが、簡単にバテないタフな末脚の持ち主です。出遅れた前走は参考外、有力馬に差し馬がそろった理想の展開。小回り+良馬場を持ち味をフルに活かします。

**競馬人情**  
吉川良  
夏競馬になって、ウインズ横浜の帰りとか、ウインズ浅草の帰りとか、居酒屋に寄ってビールをのみ、相席になった人に、例えば、「馬券やっていて、もし大穴を当てたら、こんなことをしたいなあって、夢みたいに思っていること、ある？」とおねは聞く。おれ、世論調査ってのを信じていなくて、いざば私調査してのをするわけなのだ。  
けっこう多いのが、「いちど、福島とか新潟の競馬場へ行って馬券をやってみたいね。土曜日の晩は温泉宿に泊ま

◆ハンデ57キロ上成績(七夕賞)

19年サンパレンティン	57
〃 ヴァイターローザ	57
20年カネトシヨウオン	57
〃 グラスボンパー	57
21年シャドウゲイト	57
〃 ミヤビランベリ	57
〃 グラスボンパー	57
22年バトルバニヤン	57
〃 エリモハリアー	57
〃 ホッコーパドゥン	57
23年キャプテントゥール	58
〃 シャドウゲイト	58
〃 コスモファントム	57
〃 ケイアイドゥン	57
24年シンゲン	57
〃 トーセントラル	57
〃 ゲジュエラルト	57
〃 ダイワファルコン	57

札幌とか函館へも行ってみたけれど、それはカネがかかるからムリ」という声だ。  
20年も30年も横浜や浅草のウインズへ通いながら、福島や新潟へ行っただけがないという人がほとんどである。  
何かポイントを考え、ポイントがたまったら「割安1泊2日ケイバの旅」というのを、JRAが企画してくれないかなあ。七夕賞である。前走の新潟大賞典で、ダコールから馬単勝負をして3着。おれ、ダコールに借りて返してもらわないと気が済まないのだ。馬単⑤④⑤⑤①②2点勝負。プロキオンSはダート1400が得意のガンジスが本命。馬単④⑤④⑤④⑨。おれ、ダコールとガンジスに折る日。